



青葉区 田邊 紗恵 山内小学校

今年もたくさんの新メンバーを迎えました。第二次研究大会での発表という研究の集大成を控え、「自分からだ・心に关心をもち、すすんで健康な生活をしようとする子どもを育てる～養護教諭の専門性を生かした保健教育のあり方と ICT の活用～」をテーマに進めています。昨年度から体育研究会の実践提案にも積極的に参加し、研究を深めています。

都筑区 小林 知子 都田西小学校

新しいメンバーを迎え、養護教諭 25 名、世話人校長先生 3 名でスタートしました。今年度の研究テーマは引き続き、「主体的に健康課題の解決に取り組む子の育成」、サブテーマを～だれでも“やってみたくなる”健康教育を目指して～にバージョンアップしました。誰もがすぐに「やってみたい」と思えるような、分かりやすくワクワクするシンプルなアセスメントグッズや教材の開発に取り組んでいきたいと思います。

磯子区 石井 亜也子 屏風浦小学校

新しい仲間を迎えて、16 校 16 人でスタートしました。「保健センターとしての機能の充実をめざして～～れでも～つでも すぐには きちんと～」をテーマに、区内小学校の保健室見学を行い、3 年目の研究内容を深めていきます。また、保健室の工夫を学び合いながら、今年度も誰もが使いやすく居心地のよい保健室づくりを目指していきます。保健室経営での困り事や疑問に、区内養護教諭がみんなで考え、共有・共感・アドバイスをしていく継の強さを引き続き大切にしていきたいと思います。

栄区 池田 明子 桂台小学校

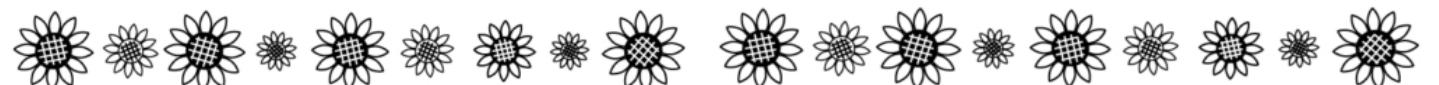
栄区は、新しい仲間を迎えて 14 校 14 人でスタートしました。今年度も引き続き「保健室における ICT 活用の充実をめざして」をテーマに研究を進めていきます。区研の際には毎回教育用タブレットを持ち寄り、様々なアプリを実際に活用して資料を作成したり、作成した資料について外部講師から具体的に指導をいただいたりする計画を立て、実務に活用できる研究を目指していきたいと考えています。

泉区 大友 裕子 緑園学園 前期課程

泉区は「保健研究会」として 15 校、養護教諭 15 名、一般教諭 8 名でスタートしました。「自己肯定感をもち自他の存在を大切にできる子を育む健康教育をめざして」という研究テーマで 3 年間取り組み、昨年度の第二次研究大会で発表したこととともに、今年度は各学校で実践を広げていきます。日々の職務上の悩みや情報共有の時間も大事にしていきたいと思います。

瀬谷区 矢崎 美奈 南瀬谷小学校

新しい仲間を迎えて、10 校 11 人でスタートしました。「自分を大切に思える子を育てる健康教育の充実をめざして」をテーマに研究を進めています。今年度は 2 年に 1 度の区一斉授業研究会を控えており、保健学習について学びを深めていくとともに、第二次研究大会での発表を視野に入れた研究を進めていきたいと考えています。また、情報共有の時間を大切にし、「Team 瀬谷」の連携をさらに深め、結束を高めていきたいと思います。



小学校 養護教諭 様

令和 7 年 7 月
横浜市小学校教育研究会
養護研究会広報
第 204 号

小養研会報

令和 7 年度が始まり、3 か月が経ちました。健康診断だけでなく、様々な学校行事や保健室での対応があり、夏休みまでの期間は目まぐるしかったことだと思います。本当に疲れ様でした。

今年度最初の会報は、小学校養護研究会の会長、副会長の先生方からの挨拶と、各区研究部長の先生方から研究内容の紹介です。

横浜市小学校教育研究会 養護研究会 会長 大嶋 智子 仏向小学校

研究会活動の価値や重要性、そして任された役割を問う日々が続いている。この原稿作成にあたって、役員や区部長の言葉にマーカーを引き、各人の知恵や工夫、役割への想いにふれました。小学校 18 区 334 校を抱える横浜市。縦と横をつなぐ研究会は、知恵の宝庫だと。これまで助けてもらえたのも、そして挑戦する背中を押してもらえたのも研究会の仲間や先輩でした。大変なことを辛いと感じるのか、それともチャンスとして楽しめるのか、受け取り方は自分次第。更なるつながりと皆様の力の發揮を信じています。

横浜市小学校教育研究会 養護研究会 副会長 角 可奈子 相沢小学校

今年度で副会長 3 年目となりました。この 2 年間で様々な人たちとの出会いがあり、多くの事を学びそして新しい発見をすることが出来ました。一人で悩むことも多いですが、そんな時にたくさんの方たちに相談に乗ってもらい、アイデアを頂き、よしがんばろう！と思える事がたくさんありました。きっとみなさんの周りにもそんな仲間がいると思います。一人で抱え込まず、みんなでより良い研究会を創っていかなければなと思っています。

横浜市小学校教育研究会 養護研究会 副会長 加藤 純子 秋葉小学校

昨年度に引き続き、副会長 2 年目を務めさせていただきます。1 年目は貴重な経験をさせていただいたとともに、たくさんのつながりを実感することができ、大変感謝しております。今年度もつながりを意識し、先生方同士の交流や情報共有がより深まるような運営に努めたいと思っています。研究会が日々の保健室経営の灯となれるよう、先生方と一緒に学び合いたいです。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

横浜市小学校教育研究会 養護研究会 副会長 菅井 詩乃 いずみ野小学校

今年度より副会長を務めさせていただくことになりました。まだ数か月ですが、皆さまとのつながりを肌で感じているとともに、これまで多くの方々に支えられてきたことを改めて実感している毎日です。その温かいつながりを大切にしながら自分なりに学びを重ね、研究会の運営に携わってまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。





鶴見区 佐藤 昌子 獅子ヶ谷小学校

新しい仲間を迎え、養護教諭出身の副校長先生 2 名と養護教諭 27 名でスタートしました。今年度の研究テーマは昨年度に引き続き「保健室経営の充実を目指して」です。鶴見区内 5 校の保健室見学を行うとともに、学校保健委員会や児童保健委員会について各学校の実践を共有し、多くの情報を得ることで執務の効率化や健康課題の解決に繋げていけるよう研究を進めていきます。

神奈川区 丸山 光子 青木小学校

新しい仲間を迎える、新年度の研究がスタートしました。神奈川区の研究テーマは「よりよい保健室経営をめざして」です。様々な視点から区内養護教諭が課題としていることについて研究を進め、各校での保健室経営の充実につなげていきたいと考えています。具体的には、「学校保健委員会、委員会活動」、「救急処置」、「執務の工夫」の 3 つのグループに分かれて研究を進めていきます。

西区 遠藤 梨那 平沼小学校

新しい仲間をお迎えして、9 名でスタートしました。少ない人数での研究会ですが、元小養研会長の先生が加わり、色々教えていただけるのでとても心強いでいます。毎月の研究会がとても実りある時間となっています。研究テーマは「よりよい保健室経営を目指して」とし、特に ICT を活用した保健学習や保健指導、委員会等の子どもに関わることや、保健事務の効率化等の業務に関わることについての取り組みを研究しています。

中区 平井 緑 北方小学校

初任者 1 名を迎えて、11 校 11 名でスタートしました。今年度は、「ICT を活用した保健教育および保健室経営の充実について」を取り組んでいきます。子どもたちへのよりよい支援や健康教育につなげるため、そして養護教諭の業務の効率化や保健室経営の充実を図るために、1 つでも多く自校へお土産を持って帰れる研究会にしていきたいです。

南区 木村 智恵子 大岡小学校

新しい仲間を迎えて、17 名でスタートしました。今年度は、「養護教諭が担う役割と連携～子どもたちが安心・安全に過ごせるために～」という新たなテーマを設定し、3 グループに分かれて研究を進めていきます。7 月には講師をお招きして、研究の糸口をつかむ機会をもつことになりました。
養護教諭自身も安心して職務に取り組めるよう、みなで支え合える研究会にしたいと思います。

港南区 前園 水絵 小坪小学校

新しく来てくださった方、これまでも一緒に落ちつくメンバー、計 21 名でスタートです。まず昨年の成果をもとに、職務の中でも最重要の「救急対応」についてとりあげます。各校事例を持ち寄り検討し、それぞれが自校でも生かせるようにします。区研は仲間が集まる貴重な時間です。日々の思いや困っていること、聞いてみたいことや嬉しかったことも共有できる「行きたい！」「来てよかった！」と思える時間にしていきたいです。



保土ヶ谷区 坂本 智世 今井小学校

新しい仲間を迎えて、養護教諭出身の世話人管理職と養護教諭 20 名でスタートを切りました。

本年度も区内研究と研究授業を並行して進めていきます。区内研究は、「子どもたちが健康に関心をもち自分の健康課題を解決するための健康教育のあり方～いろいろ使える健康教育コンテンツ～」がテーマです。区一斉授業研究会は保健領域を担任との TT で行い、ともに学びを深めていきます。会員みんながホッとできる研究会をめざします。

旭区 石川 淳子 上川井小学校

新しい仲間を迎えて、24 校 24 名でスタートしました。今年度は「よりよい保健室経営を目指して～それぞれのキャリアを生かして、スキルを磨こう～」をテーマに研究を進めていきます。特に不安や判断に苦慮している「救急処置」「保健だより作成」「保健室登校児童対応」に焦点を当て、経験年数を考慮したグループに分かれ、それぞれの課題に対してよりよく取り組む方法を学び合い、共有し、スキルを高めていこうと思います。

金沢区 宇宿 扶美子 金沢小学校

新しいメンバーを迎えて、22 校 22 名でスタートしました。コロナ禍を経て、心が不安定な児童が増えているのではないかという仮説をもとに「実態把握」「保健教育」「他機関との連携」に分かれて研究を進めています。第二次研究大会発表を控えているので、区内報「かなけん だより」での情報共有にも力を入れています。集合できる時間は貴重なので、事前にメールで情報共有したり Google Meet を使ったりして、時間を有効に使うように心がけています。

戸塚区 新田 三奈子 上矢部小学校

新しい仲間を迎えて、26 校 30 名でスタートしました。今年度の研究テーマは、「生涯にわたって自分を大切にし、健康に生きようとする子どもの育成」です。今年度も担任と養護教諭が連携した健康教育の授業づくりについて研究を深めていきます。

港北区 北原 早苗 大曾根小学校

港北区は、26 校 31 名でスタートしました。昨年度に引き続き「よりよい保健室経営をめざして～子どもが自分の心と体に興味をもち向こううために～」をテーマに研究を進めていきます。今年度は危機管理として「熱中症」と「アレルギー」、「授業研究」の 3 つのグループを設定しました。研究推進委員を中心にグループごとに資料や教材を作成し、各校が使用できるものの完成を目指して、研究を進めています。

緑区 石田 里香 森の台小学校

緑区は「健康教育研究会」として 16 校、養護教諭 17 名、一般教諭 8 名でスタートしました。『担任と連携して行う、保健教育と健康管理～「みんなの笑顔」「みんなの元気」をつくるために～』をテーマに、保健教育①、②、保健管理の 3 グループに分かれて研究を進めています。今年度は発表を目指し、これまでのまとめを行うと共に、更に研究を深めていきたいと思います。また、研究以外の時間に 30 分間の情報共有の時間をとり、養護教諭同士が相談できる、支えあえる研究会を目指しています。

